

2020(令和 2) 年 度

財政援助団体等監査結果報告書

伊 賀 市 監 査 委 員

## 財政援助団体等監査結果報告書目次

1	監査の種類	1
2	監査執行者	1
3	監査の期間及び対象	1
4	監査の方法及び主眼	1
5	監査の結果及び所見等	2
	(1) 伊賀鉄道株式会社	2
	(2) 株式会社俳都ピア	5
	(3) 公益財団法人芭蕉翁顕彰会	10

### 凡 例

- 1 文中、千円単位で表示しているもののうち、千円未満を切捨て処理しているものについては計算が一致しない箇所がある。
- 2 比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入した。
- 3 本文及び表中で用いる増減率「皆増」は、前年度に該当数値がなく当年度に発生した場合を、また、「皆減」は、前年度に該当数値はあったが当年度に発生しなかった場合を表示した。
- 4 本文中で用いる括弧内の%及び倍数は前年度比を示す。

## 1 監査の種類

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づく財政援助団体等監査

## 2 監査執行者 鈴木 陽介、西口 和成

## 3 監査の期間及び対象

実施年月日	団体名	監査の対象	担当課
令和3年1月29日	伊賀鉄道株式会社	補助金(伊賀鉄道株式会社運営補助金)	企画振興部 交通政策課
	株式会社俳都ピア	出資(出捐)金	財務部管財課
	公益社団法人芭蕉翁顕彰会	指定管理(菘虫庵)	企画振興部 文化交流課

※ 主に令和元年度及び令和2年度(一部)を対象とした。

## 4 監査の方法及び主眼

財政援助団体等監査に当たっては、伊賀市監査基準（平成 16 年 11 月 1 日監査委員訓令第 1 号）に準拠し、下記のとおり実施した。

### ○財政援助団体監査

伊賀市が補助金・交付金・負担金・貸付金等の財政的援助を与えている団体を対象に、その出納及び関係事務の執行で、当該財政援助に係るものについて、財政援助の目的に沿って事業を適正かつ効率的に執行されているかを主眼に、関係諸帳簿、書類の照合検査等を実施。

### ○出資(出捐)団体監査

伊賀市が資本金、基本金、これらに準ずるものの4分の1以上を出資している団体を対象に、設立(出資)目的に沿った事業が適正に実施されているか、また、その出納及び関係事務が適正に執行されているかを主眼に、関係諸帳簿、書類の照合検査等を実施。

### ○指定管理者監査

伊賀市が公の施設の管理を行わせている団体を対象に、管理業務協定等に基づく義務の履行が適切に行われているか、公の施設の維持管理に係る出納及び関係事務が適正に執行されているかを主眼に、関係諸帳簿、書類の照合検査等を実施。

## 5 監査の結果及び所見等

### (1) 伊賀鉄道株式会社（本社所在地：伊賀市上野丸之内 61 番地の 2）

伊賀鉄道株式会社運営補助金に係る手続き及び会計処理について、関係書類の照合等の結果、正確に処理されており、概ね適正に執行されていると認められる。

なお、監査を通じての所見等は以下のとおりである。

#### 【所見等】

第二種鉄道事業者である伊賀鉄道株式会社への運営支援は、平成 19 年 5 月 18 日付で交換された「確認書」に基づいているが、この期限が平成 28 年度までとなっていたため、平成 27 年 3 月 27 日付で「伊賀線の事業形態変更に関する確認書」を新たに交換し、平成 29 年度からは「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」による鉄道事業再構築事業に基づき、近畿日本鉄道株式会社に代わり伊賀市が第三種鉄道事業者となる「公有民営方式」へ運営形態が移行されている。

令和元年度決算では、旅客運輸収入が 196,416 千円で、それ以外の収入である伊賀市から委託している保守点検業務に係る収入を含む運輸雑収 104,486 千円を加えた鉄道事業営業収益は 300,902 千円となっている。なお、旅客運輸収入の内訳は、定期収入が約 52%、定期外収入が約 48%である。費用では、人件費などコスト削減に取り組んだが、電力単価の増に伴う動力費、自動券売機の更新による減価償却費の増などにより、鉄道事業営業費用は 384,547 千円となっている。この結果、鉄道事業営業損失は 83,645 千円で、営業外収益を加えた経常損失は 83,316 千円となり、同額を伊賀市から運営補助金として支出している。

旅客運輸収入について、新型コロナウイルス感染症の影響で外出自粛や沿線学校の休校措置等により旅客人数の減少に伴う収入の減少が予想される。また、人口減少や少子高齢化等の影響により定期収入の増は期待できないなかで、新型コロナウイルス感染症が収束された際には、各種団体と連携するなど、インバウンド団体等の更なる利用促進を図り、官民一体となり特に定期外収入の増に向け取り組まれない。また、経費については、シルバー人材センターの活用など経費の削減には取り組まれているが、更なるコスト削減に向けて取り組まれ、伊賀地域の基幹交通としての鉄道事業が継続されることを望むものである。

なお、所管課においては、令和 3 年度の鉄道事業再構築実施計画の見直しにおいて、収入が減少している実態を踏まえ、実現可能な計画となるよう検討願いたい。また、補助金額についても再構築実施計画に基づくものであるため、計画の見直しを行う中で適正な補助金額となるよう検討いただきたい。

#### 【補助金の概要】

- ア. 補助金名称 伊賀鉄道株式会社運営補助金
- イ. 支出の根拠 企画振興部関係補助金等交付要綱
- ウ. 交付目的 伊賀線の存続及び伊賀市が出資する伊賀鉄道株式会社の健全な運営を図る。
- エ. 積算の基礎 伊賀鉄道の運営に伴い発生した損失補填

才. 補助金交付状況

平成31（令和元）年度	補助金額	備 考
	円	
補助金交付申請	40,945,000	H31/04/01申請
補助金交付決定	40,945,000	H31/04/01通知
補助金概算払申請（第1回） （第1四半期分）	10,000,000	R1/06/30申請
補助金概算払い（第1回） （第1四半期分）	10,000,000	R1/07/31支払
補助金概算払申請（第2回） （第2四半期分）	10,000,000	R1/09/30申請
補助金概算払い（第2回） （第2四半期分）	10,000,000	R1/11/20支払
補助金概算払申請（第3回） （第3四半期分）	10,000,000	R1/12/28申請
補助金概算払い（第3回） （第3四半期分）	10,000,000	R2/02/10支払
補助金変更申請	91,478,000	R2/03/25申請
補助金変更決定	91,478,000	R2/03/27通知
補助事業実績報告	83,315,898	R2/03/31報告
補助金交付確定	83,315,898	R2/03/31通知
補助金交付確定支払い（第4回）	53,315,898	R2/05/25支払

令和2年度	補助金額	備 考
	円	
補助金交付申請	37,232,000	R2/04/01申請
補助金交付決定	37,232,000	R2/04/01通知
補助金概算払申請（第1回） （第1四半期～第3四半期分）	30,000,000	R2/06/30申請
補助金概算払い（第1回） （第1四半期～第3四半期分）	30,000,000	R2/08/07支払

令和3年1月29日現在

カ. 補助金交付実績の推移

年 度	補助金額	対前年度 増減額	対前年度 増減率	備 考
	円	円	%	
令和2年度	(37,232,000)	(△ 46,083,898)	(△ 55.3)	(交付決定額)
令和元年度	83,315,898	21,808,025	35.5	
平成30年度	61,507,873	△ 2,207,267	△ 3.5	
平成29年度	63,715,140	—	—	

キ. 輸送人員

区 分	平成31(令和元)年度	参考：平成30年度
	千人	千人
定期外	374	389
通勤定期	245	243
通学定期	660	717
合 計	1,279	1,349

ク. 収支決算書（平成 31(令和元)年度）

区 分	金 額
収益	円
旅客運輸収入	196,416,349
定期外収入	93,586,823
定期収入	102,829,526
運輸雑収	104,485,691
保守業務受託収入	96,924,534
その他	7,561,157
収益合計	300,902,040
支出	
人件費	244,120,926
物件費	18,050,932
減価償却費	4,451,188
動力費	24,409,448
経 費	93,112,802
保守業務委託費用	68,298,761
駅共同使用料	6,099,513
シルバー人材委託費	11,580,134
その他	7,134,394
諸 税	401,250
支出合計	384,546,546
営業損益	△ 83,644,506
営業外損益	
営業外収益	328,608
営業外損失	0
経常損益	△ 83,315,898
特別損益	
特別利益 伊賀市補助金	83,315,898
特別損失	0
税引前当期純利益	0
法人税、法人住民税及び法人事業税	185,000
当期純損益	△ 185,000

## (2) 株式会社 俳都ピア (本社所在地：伊賀市上野丸之内 500 番地)

出資金の管理及び会計処理について、関係書類の照合等の結果、概ね正確に処理されており適正に運営されていると認められる。

なお、監査を通じての所見等は以下のとおりである。

### 【所見等】

俳都ピアは、上野市駅前地区第一種市街地再開発事業により建設された上野市駅前再開発ビルのハイトピア伊賀（5階建て）の1階及び2階を上野産業会館からの権利変換及び保留床購入により取得し、テナントの不動産賃貸事業及びYショップ直営店の店舗展開を営む平成24年に株式会社上野産業会館から社名変更された株式会社である。

同社の売上は、主にテナントの家賃収入、共益費収入及び直営店売上であり、5年間の経営状況をみると、本業である営業損益は毎期営業損失が発生している。平成29年度は3,910千円の営業損失を計上しているものの、前年度比6,492千円（△62.4%）と損失額は大幅に減少し、それ以降大幅な損失増は無く、令和元年度も新型コロナウイルス感染症の影響が予想されるなか、損失額は昨年度比53千円増の微増に留まっている。

また、直営店のYショップの経営状況は、令和元年度決算で売上高30,057千円に対し直営店費用30,717千円で660千円の損失が発生しており、さらにテナント料（家賃2,088千円、共益費696千円）を費用計上すると3,444千円の損失となっている。

このことから、有効な経営改善策としてYショップ経営見直しを提言する。店舗を改装し、自動販売機の設置による人件費削減など運営方法についての改善を試みているが、主な需要が飲料と軽食（おにぎり、サンドウィッチ等）であることから、今後市の施策である「にぎわい忍者回廊」の進展に伴い、周辺店舗がどのような展開をしていくかに注視し、状況によりYショップの直営経営を見直し、業態の変更や貸しテナントとすることも含め検討いただきたい。現在、貸しテナントは満床の状況であり、上野市駅前という好立地条件での事業運営であることから、赤字経営からの早期脱却を図りたい。

### 【団体の概要】

- ア. 設立年月日 平成24年4月1日（株式会社俳都ピアに社名変更）  
（昭和32年4月8日（株式会社上野市産業会館設立））  
（平成17年3月1日（株式会社上野産業会館に社名変更））
- イ. 設立目的 商業の振興に必要な不動産の所有、売買、管理及び賃貸  
有価証券の保有並びに活用  
煙草の小売並びに郵便切手類及び収入印紙の売捌  
酒類の販売業  
各種商品小売業
- ウ. 資本金・資本準備金 225,680,000円（令和3年1月29日現在）
- エ. 市出資金額 有価証券203,845,000円（出資率90.3%）
- オ. 役員等 役員数：代表取締役1人、専務取締役1人、取締役4人、監査役3人  
（代表取締役、取締役1人、監査役1人が伊賀市からの役員（非常勤・無報酬））  
職員数：常勤2人（令和3年1月29日現在）

カ. 事業概要 伊賀市の上野市駅前地区第一種市街地再開発事業に呼応した「ハイトピア伊賀」における1階及び2階商業床活用のためのテナント確保事業、及びYショップ直営店による店舗展開

キ. 平成31(令和元)年度決算状況

貸借対照表(令和2年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
流動資産	110,774,386	流動負債	2,227,958
現金	402,170	買掛金	416,739
当座預金	157	未払法人税等	303,000
普通預金	32,916,231	未払費用	312,815
定期預金	42,665,081	前受金	4,828
商 品	922,276	預り金	365,176
立替金(工事)	25,222,502	前受家賃	148,500
未収入金(賃料)	7,251,323	未払消費税等	676,900
前払費用	1,214,262		
未 収 金	180,384		
固定資産	219,129,737	固定負債	6,611,982
有形固定資産	217,045,377	入居者保証金	6,611,982
建 物	143,700,066	引当金	1,539,000
付属設備	16,992,464	退職給付引当金	1,539,000
什器備品	354,847	負債合計	10,378,940
土 地	55,998,000	<b>【純資産の部】</b>	
無形固定資産	75,960	株主資本	319,525,183
電話加入権	75,960	資 本 金	100,000,000
他無形固定資産	0	資本剰余金	125,680,000
投資その他の資産	2,008,400	資本準備金	125,680,000
有価証券	1,008,400	利益剰余金	94,000,183
保 証 金	1,000,000	繰越利益剰余金	94,000,183
		自己株式	△ 155,000
		純資産合計	319,525,183
資産合計	329,904,123	負債・純資産合計	329,904,123

貸借対照表 5年間の推移

区 分 科 目	平成28年3月末現在	平成29年3月末現在	平成30年3月末現在	平成31年3月末現在	令和2年3月末現在
	円	円	円	円	円
流動資産	119,876,432	108,718,220	104,819,434	110,012,845	110,774,386
現金	431,193	455,523	627,967	940,467	402,170
当座預金	157	157	157	157	157
普通預金	19,672,095	23,101,206	21,188,029	25,950,491	32,916,231
定期預金	48,263,015	37,415,134	37,660,405	42,661,072	42,665,081
商 品	1,619,303	1,474,873	2,024,776	1,393,001	922,276
立替金(工事)	44,192,985	37,808,327	33,103,958	28,638,839	25,222,502
未収入金(賃料)	4,302,844	6,705,460	8,558,213	8,832,736	7,251,323
前払費用	1,394,840	1,757,540	1,560,780	1,390,840	1,214,262
未 収 金	0	0	95,149	177,242	180,384
仮 払 金	0	0	0	28,000	0
固定資産	248,581,522	238,056,003	233,313,729	224,820,860	219,129,737
有形固定資産	245,567,162	235,961,643	231,219,369	222,736,500	217,045,377
建 物	161,263,186	156,278,102	151,333,671	146,432,808	143,700,066
付属設備	27,467,063	23,206,082	22,977,666	19,748,433	16,992,464
什器備品	838,913	479,459	910,032	557,259	354,847
土 地	55,998,000	55,998,000	55,998,000	55,998,000	55,998,000
無形固定資産	995,960	75,960	75,960	75,960	75,960
電話加入権	75,960	75,960	75,960	75,960	75,960
他無形固定資産	920,000	0	0	0	0
投資その他の資産	2,018,400	2,018,400	2,018,400	2,008,400	2,008,400
有価証券	1,008,400	1,008,400	1,008,400	1,008,400	1,008,400
保証金	1,010,000	1,010,000	1,010,000	1,000,000	1,000,000
資産合計	368,457,954	346,774,223	338,133,163	334,833,705	329,904,123
流動負債	8,280,162	8,734,694	3,892,347	3,456,726	2,227,958
買掛金	964,090	970,190	922,969	726,438	416,739
未払法人税等	700,600	753,200	303,000	303,000	303,000
未払費用	594,997	557,980	465,303	530,917	312,815
前受金	0	0	0	3,240	4,828
預り金	185,154	612,186	304,279	352,051	365,176
精算機預り金	3,539,255	3,982,042	0	0	0
前受家賃	805,365	844,196	472,628	450,380	148,500
クレジット預り	451,001	339,600	834,168	0	0
未払消費税等	1,039,700	675,300	590,000	1,090,700	676,900
固定負債	7,244,976	7,022,136	7,040,982	7,040,982	6,611,982
入居者保証金	7,244,976	7,022,136	7,040,982	7,040,982	6,611,982
引当金	11,522,200	882,450	1,108,800	1,303,800	1,539,000
退職給付引当金	11,522,200	882,450	1,108,800	1,303,800	1,539,000
負債合計	27,047,338	16,639,280	12,042,129	11,801,508	10,378,940
株主資本	341,410,616	330,134,943	326,091,034	323,032,197	319,525,183
資本金	225,680,000	225,680,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000
資本剰余金	0	0	125,680,000	125,680,000	125,680,000
資本準備金	0	0	125,680,000	125,680,000	125,680,000
利益剰余金	115,885,616	104,609,943	100,566,034	97,507,197	94,000,183
繰越利益剰余金	115,885,616	104,609,943	100,566,034	97,507,197	94,000,183
自己株式	△ 155,000	△ 155,000	△ 155,000	△ 155,000	△ 155,000
純資産合計	341,410,616	330,134,943	326,091,034	323,032,197	319,525,183
負債・純資産合計	368,457,954	346,774,223	338,133,163	334,833,705	329,904,123

損益計算書（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

科 目		金 額	
		円	円
売上高	家賃収入	18,971,624	
	共益費収入	12,110,756	
	直営店売上	30,057,492	
	広告収入	252,533	61,392,405
売上原価	当期直営店原価	30,717,184	30,717,184
	売上総利益		30,675,221
販売費及び一般管理費		34,236,343	34,236,343
	営業利益		△ 3,561,122
営業外収益	受取利息	6,033	
	受取配当金	150	
	雑収入	345,256	351,439
営業外費用	雑損失	2,563	2,563
	経常利益		△ 3,212,246
特別利益	固定資産売却益	9,173	9,173
	税引前当期純利益		△ 3,203,073
	法人税、住民税及び事業税		303,941
	当期純利益		△ 3,507,014

損益計算書5年間の推移

科 目	区 分				
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	円	円	円	円	円
売上高	70,362,034	67,688,775	68,866,486	67,423,034	61,392,405
家賃収入	17,858,728	17,514,131	18,914,148	19,263,471	18,971,624
共益費収入	12,313,106	11,839,571	12,127,535	12,275,619	12,110,756
受取手数料	18,325	21,650	28,538	19,357	0
直営店売上	40,171,875	38,318,702	37,059,944	35,604,969	30,057,492
売上値引・戻り	0	5,279	0	0	0
広告収入	0	0	736,321	259,618	252,533
売上原価	38,029,959	37,535,064	36,603,622	35,994,223	30,717,184
当期直営店原価	38,029,959	37,535,064	36,603,622	35,994,223	30,717,184
売上総利益	32,332,075	30,153,711	32,262,864	31,428,811	30,675,221
販売費及び一般管理費	41,295,623	40,556,875	36,173,104	34,937,126	34,236,343
営業利益	△ 8,963,548	△ 10,403,164	△ 3,910,240	△ 3,508,315	△ 3,561,122
営業外収益	146,051	242,485	137,974	756,621	351,439
受取利息	26,017	20,079	3,428	5,200	6,033
受取配当金	150	150	150	150	150
雑収入	119,884	222,256	134,396	751,271	345,256
営業外費用	0	19,098	0	3,331	2,563
雑損失	0	19,098	0	3,331	2,563
経常利益	△ 8,817,497	△ 10,179,777	△ 3,772,266	△ 2,755,025	△ 3,212,246
特別利益	0	0	500,000	0	9,173
固定資産売却益	0	0	0	0	9,173
他特別利益	0	0	500,000	0	0
特別損失	0	0	73,297	0	0
廃棄損	0	0	73,297	0	0
税引前当期純利益	△ 8,817,497	△ 10,179,777	△ 3,345,563	△ 2,755,025	△ 3,203,073
法人税、住民税及び事業税	740,536	1,095,896	698,346	303,812	303,941
当期純利益	△ 9,558,033	△ 11,275,673	△ 4,043,909	△ 3,058,837	△ 3,507,014

販売費及び一般管理費 5年間の推移

区 分 科 目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	円	円	円	円	円
人 件 費	9,437,808	9,549,048	6,660,114	4,942,652	5,092,807
給料手当	7,638,553	7,597,944	5,454,922	3,988,019	4,177,536
退職給付費用	472,020	642,990	226,350	195,000	235,200
法定福利費	1,309,310	1,285,779	938,032	745,940	666,383
福利厚生費	17,925	22,335	40,810	13,693	13,688
経 費	31,857,815	31,007,827	29,512,990	29,994,474	29,143,536
広告宣伝費	0	0	0	39,960	219,000
旅費交通費	125,556	137,390	133,852	78,900	80,309
接待交際費	0	18,334	9,260	20,978	0
通信費	189,650	174,797	135,447	96,054	108,425
水道光熱費	561,086	447,047	450,001	385,940	485,302
租税公課	3,162,500	3,235,800	3,348,256	4,177,500	4,139,300
消耗品費	232,237	295,542	114,910	104,707	154,034
賃借料	0	46,300	55,560	0	0
修繕費	7,000	0	0	0	0
保険料	157,213	157,214	199,284	172,464	185,872
支払手数料	36,300	37,498	44,363	21,934	3,175
減価償却費	10,899,827	10,039,475	8,757,305	8,482,869	7,580,858
諸会費	90,500	90,500	96,000	88,500	68,000
会議費	25,852	13,185	31,466	14,386	14,265
寄付金	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
委託費	510,000	510,000	435,426	482,836	510,000
共益費	123,612	123,612	123,612	123,612	123,612
管理組合費	12,867,394	12,867,395	12,867,395	12,867,394	12,750,418
業務委託費	2,565,334	2,554,934	1,883,098	2,514,351	2,443,818
家賃	206,004	206,004	206,004	206,003	206,003
事業補助費	43,750	30,050	286,920	0	0
雑費	44,000	12,750	324,831	106,086	61,145
合 計	41,295,623	40,556,875	36,173,104	34,937,126	34,236,343

### (3) 公益財団法人 芭蕉翁顕彰会（事務所所在地：伊賀市上野丸之内 117 番地の 13）

蓑虫庵の指定管理業務に係る手続及び会計処理について、関係書類の照合等の結果、一部改善を要する事項は認められたものの概ね適正に執行されており、所管課においても協定書等に基づき概ね的確に執行されていると認められる。

なお、監査を通じての所見等は以下のとおりである。

#### 【所見等】

県指定文化財である蓑虫庵は、松尾芭蕉翁門弟の「芭蕉五庵」のひとつであり、唯一現存する庵である。門弟服部土芳（どほう）の草庵で、貞享5年（1688年）3月に庵開きの祝いとして芭蕉翁が贈った句「みの虫の音を聞きにこよ草の庵」にちなんで名づけられている。

市の蓑虫庵条例第1条では、「芭蕉翁ゆかりの蓑虫庵を保存・管理し、一般の参観に供することによって市民文化の向上及び文化の振興を図るとともに、地域の振興に資することを目的として、蓑虫庵を設置する。」とされ、その管理は「法人その他の団体であって、市長が指定するもの（以下「指定管理者」という。）が行うものとする。」（同条例第3条）とされている。

蓑虫庵の指定管理者制度による管理は平成18年度から導入されており、平成29年度までは芭蕉翁記念館等と合わせて管理委託されていたが、平成30年度からは当該施設単体で委託されることとなった。

今期（平成30年度から5年間）市によって指定された指定管理者は、公益財団法人芭蕉翁顕彰会であり、平成29年度以前の指定管理者と同じ団体である。その業務内容は、「庵の施設の使用許可に関する業務」「庵の観覧料、利用料金及び駐車料の徴収に関する業務」「庵並びに庵の施設及び設備の維持管理に関する業務」「その他庵の運営に関する業務のうち、市長のみの権限に属する事務を除き、市長が必要と認めた業務」となっている。また、当該業務においては利用料金制が導入されており、指定管理者は市からの指定管理料のほか、施設の観覧料、利用料及び駐車料を自らの収入とし、管理経費の一部として充てることができる。

蓑虫庵の指定管理に係る会計は、管理者団体本体とは別の口座で管理されており、提出された令和元年度決算書によると、指定管理料と観覧料等を合わせた収入合計は5,060千円で、人件費や光熱水料費、庭園管理などの委託費等の経費を差し引いた収支残高は161千円となっている。

年度別の施設利用数は【指定管理の概要】ク. のとおりであり、指定管理施設が蓑虫庵単体となった平成30年度から減少している。令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により4月から5月にかけて51日間休庵するなどしており、利用数が前年より増加することは難しいと思われる。

現在、芭蕉翁記念館の来館者に蓑虫庵の観覧料が割引となる共通券の案内をされており、令和元年度の入庵者数3,059人のうち639人が芭蕉翁記念館との共通券を利用した入庵者とのことである。今後、俳句教室等の自主事業の情報発信の充実や、現在改修中の「芭蕉翁生家」を含めた共通券を企画するなど、入庵者の増加を図る取組みを期待するところである。

また、当該施設の改善については、利用者にアンケートを実施し要望等を把握することで、適切な改善に繋がられており、市から貸与されている備品の管理については、適時棚卸しを行うなど、茶道具等の破損もなく適切に管理されている。引き続き、施設や備品の適切な管理に努められたい。

なお、現金管理について、蓑虫庵の施設現地において現金を保管するケースがあるとのこ

とであるが、近年市内において盗難事件も発生しており、少額であっても口座への入金回数を増やすなど、現金保管に係るリスクを出来る限り回避するようお願いしたい。

(参考) 芭蕉翁顕彰会は昭和 22 年に組織され、昭和 30 年 10 月 5 日財団法人として認可、平成 24 年 7 月 2 日に公益財団法人の認定を受けた法人であり、「松尾芭蕉翁の偉業遺蹟の保存顕彰に努め、俳文学の振興を図り文化国家の建設に寄与すること」を目的としている。

### 【指定管理の概要】

ア. 指定管理期間 平成 30 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで 5 年間

イ. 管 理 施 設 名称：蓑虫庵

所在地：伊賀市上野西日南町 1820 番地

施設規模：蓑虫庵 木造平屋建 52.83 m<sup>2</sup>

管理棟 木造平屋建 145.23 m<sup>2</sup>

茶 室 木造平屋建 77.56 m<sup>2</sup>

その他 芭蕉堂、東屋等

附帯設備 駐車場

ウ. 指 定 管 理 料 4,272,000 円 (平成 30 年度協定)

4,327,720 円 (平成 31(令和元)年度協定)

4,785,000 円 (令和 2 年度協定)

エ. 業 務 の 範 囲

(1) 蓑虫庵の使用許可に関する業務

(2) 蓑虫庵の観覧料、利用料金及び駐車料の徴収に関する業務

(3) 蓑虫庵並びに蓑虫庵の施設及び設備の維持管理に関する業務

(4) その他蓑虫庵の運営に関する業務のうち、市長のみの権限に属する事務を除き、市長が必要と認めた業務

オ. 施設管理収支の状況 (令和元年度)

科 目		金 額	
		円	円
事業活動収入	指定管理料収入	4,327,720	
	観覧料等収入	612,350	
	使用料収入	120,100	5,060,170
事業活動支出	給料手当	2,925,359	
	法定福利費	450,673	
	消耗品費	63,675	
	燃料費	14,685	
	光熱水料費	372,796	
	修繕費	181,060	
	通信運搬費	77,334	
	什器備品費	10,978	
	支払手数料	39,548	
	広告宣伝費	9,600	
	委託費	555,741	
	租税公課	184,600	
	借上料	13,080	4,899,129
事業活動収支計			161,041

カ. 施設管理収支実績（令和2年度は見込）

科 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (決算見込)
	円	円	円
事業活動収入	4,978,410	5,060,170	5,158,850
指定管理料	4,272,000	4,327,720	4,785,000
観覧料等収入	608,200	612,350	340,050
使用料収入	98,210	120,100	33,800
事業活動支出	4,597,026	4,899,129	5,030,951
給料手当	2,534,290	2,925,359	2,789,112
法定福利費	392,493	450,673	456,038
消耗品費	67,135	63,675	119,451
燃料費	5,365	14,685	18,287
光熱水料費	451,990	372,796	355,096
保険料	0	0	5,000
修繕費	13,932	181,060	90,000
通信運搬費	82,251	77,334	78,870
印刷製本費	324	0	10,000
什器備品費	0	10,978	126,640
支払手数料	477,810	39,548	42,140
広告宣伝費	9,600	9,600	10,000
委託費	364,776	555,741	726,817
租税公課	184,100	184,600	192,500
借上料	12,960	13,080	11,000
事業活動収支計	381,384	161,041	127,899

キ. 配置人員状況（令和2年12月31日現在）

職員の種別	養虫庵
正職員	0
臨時職員	2

ク. 年度別施設利用数状況

年 度	蓑虫庵		
	庵	駐車場	茶室
	人	台	回
令和2年度 (12月末現在)	1,716	145	0
令和元年度	3,059	316	24
平成30年度	3,011	274	18
参考：平成29年度	4,910	510	32
参考：平成28年度	4,918	665	36

ケ. 年度別施設利用料収入状況

年 度	蓑虫庵		
	庵	駐車場	茶室 (暖房器具使用料含む)
	円	円	円
令和2年度 (12月末現在)	290,050	26,800	0
令和元年度	612,350	63,100	57,000
平成30年度	608,200	54,700	43,500
参考：平成29年度	799,690	102,000	98,400
参考：平成28年度	884,650	132,900	113,700